



BAND-A : 535 - 1605 kHz	《トラッキング周波数》
BAND-B : 3.5 - 10 MHz	535-1065kHz : 600kHz, 1600kHz
BAND-C : 8 - 23 MHz	3.5-10MHz : 4MHz, 9MHz
	8-23MHz : 8MHz, 20MHz

《BFOコイルの改造方法》

- 455kcのIFT(STAR TYPE B-4を使用)を用意する。
(内部のコイルは3分割ハネカム巻きで1山あたり73ターン。)
- IFT内部の同調コンデンサと上側のコイルを撤去する。
- 下側のコイルの上側から1山をほどき、取り除く。
- 残ったコイルの2山目を更に33ターンほどいてこの位置をカソードタップとし、内部の端子に接続する。
- ほどいたコイル(33ターン)を2山目の上に巻き直し、この端をグラウンド側とし、内部の端子に接続する。
- コイルの下端をグリッド側とし、内部の端子に接続する。
- 抵抗(47kΩ)、コンデンサ(100pF、220pF)を内部の端子に回路図どおり接続する。
(220pFは元のIFTで使われていた同調コンデンサ120pFを外して付け替えるかまたは100pFを並列に接続する)

図面名称	3バンド5球スーパーヘテロダイン通信型受信機 (レストア後に第2回目の修正)		
作成年月日	2011年 6月 12日	Page	1 / 1
ラジオ・シャック JA2PKR, the Master of Radio Shack, Japan			